

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 19 年 10 月 25 日 (2007.10.25)

【公表番号】特表 2007-507107 (P2007-507107A)  
 【公表日】平成 19 年 3 月 22 日 (2007.3.22)  
 【年通号数】公開・登録公報 2007-011  
 【出願番号】特願 2006-528041 (P2006-528041)  
 【国際特許分類】

**H 0 1 L 51/50 (2006.01)**

【F I】

H 0 5 B 33/22 B  
 H 0 5 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 9 月 4 日 (2007.9.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

有機電場発光デバイスであって、

a) アノードと、

b) 前記アノードの上に配置された正孔輸送層と、

c) 前記正孔輸送層の上に配置され、正孔 - 電子の再結合に応答して青色光を発生する発光層であって、少なくとも 1 つのホスト材料と少なくとも 1 つのドーパント材料とを含む発光層と、

d) 前記発光層に接触して形成された非正孔阻止バッファ層であって、実質上前記発光層中の前記ホスト材料の 1 つと同じイオン化電位と同じ電子親和力とを有する非正孔阻止バッファ層と、

e) 前記非正孔阻止バッファ層の上に配置された電子輸送層と、

f) 前記電子輸送層の上に配置されたカソードとを備える有機電場発光デバイス。

【請求項 2】

前記発光層中の前記ホスト材料の電子エネルギーバンドギャップが 2.9 eV より高い、請求項 1 に記載の有機電場発光デバイス。

【請求項 3】

前記非正孔阻止バッファ層がアントラセン誘導体から選択された材料を含む、請求項 1 に記載の有機電場発光デバイス。